

日本保全学会 第8回学術講演会（特別編） プログラム

主 催： NPO 法人日本保全学会
 協 賛： (社)電気学会、日本 AEM 学会、(社)日本機械学会、(社)日本材料学会、(社)トライボロジー学会、(社)溶接学会、(財)エンジニアリング振興協会、(社)火力原子力発電技術協会、(社)日本原子力技術協会、(社)日本非破壊検査協会、(社)日本溶接協会、(社)腐食防食協会、(社)日本原子力学会【順不同】
 会 期： 2011年10月21日（金）
 会 場： 学生会館 （東京都千代田区神田錦町3丁目28）

	210号室	202号室	203号室
9	930～ 受付		
10	10:00～12:00 特別講演 「福島原子力発電所の経緯と課題」	10:00～12:00 A2 保全技術	10:00～11:00 B1-1 保全最適化・状態監視
11			11:00～12:30 B1-2 学生セッション
12	12:00～13:30 昼休み	12:00～14:00 昼休み ポスターセッションへの質疑応答	12:30～14:00 昼休み
13	13:30～14:30 パネル討論会 基調講演 「エネルギーのベストミックスとは？」		
14	14:30～17:00 パネルディスカッション	14:00～14:50 A1-1 福島第一原子力発電所の経緯と課題	14:00～15:30 B2 高齢化対策・保全工学
15		14:50～15:40 A1-2 保全社会学	
16		15:40～16:30 A3 保全規格基準・設備利用率向上	15:30～17:00 B3 もんじゅ
17		16:30～17:30 学生セッション表彰式 閉会式	準備
18			17:30～18:00 功労賞・フェロー受賞式
19			18:00～20:00 懇親会

【学士会館 210 号室】

— 特別企画 —

司会：山口 篤憲（発電設備技術検査協会）

- 10:00-10:05 開催挨拶 鈴木 賢治（新潟大学）
- 10:05-12:00 特別講演
- 10:05-11:00 「福島原発事故から見えるもの」 関村 直人（東京大学大学院教授）
- 11:00-12:00 「福島原発事故への学会としての取り組み」 高木 敏行（東北大学大学院教授）
- 12:00-13:30 休憩
- 13:30-17:00 パネル討論会
- コーディネーター： 宮野 廣（法政大学）
- パネリスト：
- 澤 昭裕（経団連 21 世紀政策研究所研究主幹・NPO 法人国際環境経済研究所所長・三澤株式会社代表取締役会長）
- 熊谷 貞俊（民主党衆議院議員）
- 奈良林 直（北海道大学大学院教授 工学研究科エネルギー環境システム専攻）
- 瀬川 浩司（東京大学教授 先端科学技術研究センター）
- 13:30-14:30 基調講演「エネルギーのベストミックスとは？」
- 14:30-17:00 パネルディスカッション

【学士会館 202 号室】

10:00 - 12:00 **A2 保全技術** 座長：古村 一郎(発電技検)／伊東 敬(日立 GE)

- A2-1 2.4GHz 帯 ZigBee 電波と LAN による原子力発電所でのデータ伝送
○辻 建二(中部電力)、増田 亮太、福井 琢也(日立製作所)
- A2-2 水中レーザー溶接装置の開発
○徳永 泰明、千田 格、椎原 克典、田村 雅貴、福田 健、前原 剛、依田 正樹(東芝)
- A2-3 4次元(リアルタイム3次元)超音波探傷技術
○北澤 聡、河野 尚幸、馬場 淳史、安達 裕二(日立製作所)、小田倉 満(日立 GE)
- A2-4 フェーズドアレイ UT によるニッケル基合金溶接部の欠陥深さ測定要領の検討
○平澤 泰治、岡田 久雄、福富 広幸(電力中央研究所)
- A2-5 レーザ溶接部の検査技術開発
○西村 昭彦、寺田 隆哉、山田 知典(JAEA)、竹仲 佑介、古山 雄大(エーテック)
- A2-6 内壁減肉配管補修のためのレーザー溶接技術開発
○寺田隆哉、西村昭彦、岡 潔(JAEA)
- A2-7 設備余寿命予測に関する研究—遺伝的アルゴリズムによる最適予測法—
○陳山 鵬(三重大学)、小出 悠貴(マキ)、李 可、薛 紅涛(三重大学)、里永 憲昭(昭和電工)

14:00 - 14:50 **A1-1 福島第一原子力発電所の経緯と課題** 座長：青木 孝行(保全学会)／谷浦 亘(中国電力)

- A1-1-1 福島第一原子力発電所事故の経緯
○小林 正英 (JNES)
- A1-1-2 TMI とチェルノブイリ事故の教訓と対策
○杉山 憲一郎、奈良林 直 (北海道大学)
- A1-1-3 IAEA 報告及び基準と福島事故
○水町 渉 (JNES)

14:50 - 15:40 **A1-2 保全社会学** 座長：服部 成雄(腐食防食協会)／高橋 敏彦(北陸電力)

A1-2-1 市民とのリスクコミュニケーションに求められるもの
～2009年調査からみた福島以後の専門家の課題～

○土屋 智子(電力中央研究所)

A1-2-2 放射線を“正当に怖がる”社会への課題

○大場 恭子(金沢工業大学)

A1-2-3 ポストフクシマの発電所運営をとりまく課題

○山下 寛子(アケンチュア)

15:40 - 16:30 **A3 保全規格基準・設備利用率向上** 座長：鹿島 光一(電力中央研究所)
／小山 幸司(三菱重工)

A3-1 PD 資格試験開始から5年の実施状況

○渡辺 恵司、笹原 利彦、東海林 一、秀 耕一郎(電力中央研究所)

A3-2 RCIC タービン制御装置の国産化更新工事

生田 睦男、○牛尾 嘉宏(中国電力)、荻原 邦弘、戸村 孝、高島 博之(日立製作所)、
大田 博司(日立エンジニアリング・アット・サービス)

A3-3 活性炭素繊維フィルターを用いた放射性ヨウ素除去用局所排風機の開発

○池堂 和仁(中部電力)

ポスター発表

1 磁気計測を用いたサブミリサイズ欠陥の非破壊評価

○清水 勇、佐藤 界斗、菊池 弘昭(岩手大学)、岩田 圭司(新日鐵)

2 磁束漏洩法を用いた配管減肉の定点監視に関する基礎検討

佐藤 界斗、清水 勇、○菊池 弘昭(岩手大学)

【学士会館 203号室】

10:00 - 11:00 **B1-1 保全最適化・状態監視** 座長：西川 嘉人(関西電力)／大坪 徹(東芝)

B1-1-1 HCU 弁操作用工具の改良

○杉浦 典幸(中部プラント)、辻 健二、松下 博文、山内 博(中部電力)

B1-1-2 共同溝暑熱環境最適化への取り組み (1)蒸気配管放散熱量の改善

○石山 道、川崎 一男、松本 岳也、寺田 秀行、菊池 明夫(JAEA)、溝口 剛、
池田 博之(ニチアス)

B1-1-3 低圧ケーブル絶縁劣化診断法の信頼性検討

○渡士 克己(JAEA)

B1-1-4 RF タグの放射線環境下での保全への適用

○寺浦 信之(テラコト研究所)、伊藤 邦雄(JANUS)、高橋 直樹(JAEA)、
櫻井 幸一(九州大学)

11:00 - 12:30 **B1-2 学生セッション** 座長：山下 裕宣(ウツパルブ)／宮口 仁一(三菱重工)

B1-2-1 異種材溶接継ぎ手の残留応力シミュレーション

○山岸 葵、鈴木 賢治(新潟大学)、西川 聡(発電技検)

B1-2-2 配管減肉管理改善の為に原子力・火力規格の比較分析

○鈴木 翔太、中村 隆夫(大阪大学)

B1-2-3 高速炉用 9Cr フェライト系耐熱鋼における溶接 HAZ 部の組織解析

- B1-2-4 ○岩田 満直、杉山 雄一、村田 純教(名古屋大学)、高屋 茂(JAEA)
フラックスゲートセンサを用いた S45C 円筒材の欠陥断面形状の評価
- B1-2-5 鈴木 隆之(産総研)、○蓮見 清章(筑波大学)、中住 昭吾(産総研)、寺本 徳郎(筑波大学)
高速噴霧流による液滴衝撃エロージョンに関する研究 (減肉速度の評価と速度依存性)
- B1-2-6 ○林 貫人、濱 大地、山縣 貴幸、高野 剛、藤澤 延行(新潟大学)
円管内オリフィス背後の物質輸送現象に関する研究 -シュミット数の影響-
○佐藤 祐紀、山縣 貴幸、伊藤 晃宏、藤澤 延行、高野 剛(新潟大学)

14:00 - 15:30 B2 高経年化対策・保全工学 座長：中曽根 祐司(東京理科大学)／高屋 茂(JAEA)

- B2-1 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて
—海中放出設備及び漏えい事象概要—
○野口 浩二、安尾 清志、瀬戸 信彦、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-2 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて
—海中放出管の漏えい原因究明 (その1) 損傷から漏えいへの進展—
○脇本 文次、森本 憲次、照沼 朋広、大関 達也、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-3 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて
—海中放出管の漏えい原因究明 (その2) 損傷から漏えいへの進展—
○堂村 和幸、森本 憲次、瀬戸 信彦、岩崎 省悟、福有 義裕、伊波 慎一(JAEA)
- B2-4 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて
—海中放出管の漏えい原因究明 (その3) 再発防止対策及び管理方法—
○西田 恭輔、鋤柄 光二、照沼 朋広、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-5 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて
—海中放出管漏えい箇所の復旧—
○青木 賢二、清水 和幸、山本 昌彦、竹内 謙二、檜山 久夫、岩崎 省悟(JAEA)
- B2-6 2次元検出器による内部ひずみ評価法の研究
○鈴木 賢治(新潟大学)、菖蒲 敬久(JAEA)、城 鮎美(徳島大学)、豊川秀訓(高輝度光科学研究センター)

15:30 - 17:00 B3 もんじゅ 座長：望月 正人(大阪大学)／堂崎 浩二(日本原子力発電)

- B3-1 高速増殖原型炉「もんじゅ」の保全
○仲井 悟、内橋 昌也、金子 義久(JAEA)
- B3-2 高速増殖炉原子炉容器のクリープ疲労に関する信頼性評価手法の開発
○高屋 茂、岡島 智史、浅山 泰(JAEA)、千年 宏昌、町田 秀夫(テプシス)、横井 忍、
神島 吉郎(MFBR)
- B3-3 もんじゅ等エネルギー機器用構造材料の劣化損傷のマイクロキャラクタリゼーション
○鈴木 隆之、橋立 竜太、砥出 朋史、原田 祥久(産総研)
- B3-4 磁気センサを用いた高クロム鋼の非破壊劣化損傷評価
○槌田 雄二、榎園 正人(大分大学)
- B3-5 改良 9Cr 鋼および 316FR 鋼のレーザ・ピーニング処理
○中曽根祐司(東京理科大学)